

令和4年度 第3回富良野市社会教育委員会議

と き 令和 4年 9月 6日 (火)

18時30分より

ところ 富良野図書館 2F 多目的ホール

欠席委員：桑原委員、天間委員

1. 諮問 令和4年度青少年表彰について

推薦のあった2個人について諮問

2. 教育長あいさつ

- ・「一隅を照らすこれ即ち国宝なり」比叡山延暦寺・伝教大使・最澄の言葉
- ・本市でも一隅を照らす人がたくさんいる。一人ひとりが頑張っていることが社会づくりになる
- ・生涯学習センターの協議も佳境に入り、公民館は潤いだけではなく、仲間づくりや地域づくりが重要で、次の時代に繋がるよう社会教育は地域づくりの要である。

3. 委員長あいさつ

- ・前回の会議では2班に分かれ96件の意見があったことにビックリした。
- ・これらの意見を集約して提案し、審議して、答申していきたい。
- ・青少年表彰も2名の諮問があり次回から続けていきたい。

※あいさつ後、近内教育長退席

4 報告事項（藤野係長より報告）

- ・7月21日（木） 第2回富良野市社会教育委員会議
- ・8月31日（水） ことぶき大学開校50周年記念式典

5. 議題（以下、遠藤副委員長の司会にて進行）

（1）令和4年度富良野市青少年表彰について

○2個人（藤野係長より被推薦者について説明）

遠藤副委員長

- ・表彰規則3条ア、オに該当する。
- ・選考委員会を設置し選考する方法になる。
- ・例年3名だったが、日程調整に時間がかかるなどの反省から今年は2人で選考したい。
- ・選考委員については事務局案をお願いする

藤野係長

- ・選考委員については天日委員長、中田委員の2名を提案。

※上記について出席委員全員の了承

遠藤副委員長

- ・今回の会議が終了後に第1回の選考委員会を開催します。
- ・次回の会議で選考委員による聞き取りの結果が報告されます。

(2) 諮問「生涯学習センターの利活用の促進について」の協議

桑島課長より前回の会議で出た意見をまとめた利活用の骨子案を説明

- ①施設の利用促進のために改善を検討すべき点について
- ②施設の更なる有効活用に向けた手立てについて

遠藤副委員長

- ・2月に諮問を受け、6月、7月と3回にわたり協議をしてきた。
- ・前回の意見をまとめ、公民館機能と博物館機能を区別しないでひとつの施設としてまとめている。
- ・追加意見があるか協議して、今回の協議を終え、10月中旬までに答申を予定している。
- ・続いて「施設の利用促進のために改善を検討すべき点について」について意見を求めます

永盛委員

- ・この施設は国道沿いにあり、確認しやすい場所にあるのによくわからない。みんな本当に素通りするのは残念に思う。
- ・誘導の仕方にもっと工夫が必要
- ・生涯学習センターの名称も公的すぎてみんなのものになっていない。遠い存在に見える。
- ・ネーミングで売る方法もある。メロンのロゴやキャッチコピーなど。
- ・名称の公募もいい
- ・学習センターは本当に、芦別岳の背景が素晴らしい。何とか考えて、田園美と山岳美を生かしてほしい。

天日委員長

- ・看板はあるがここが何かわからない。走っていても引き付けられるものがない。場所的に引っ込んでいる。1m間隔で旗はたくさん立っているが何の旗かわからない。
- ・例えば道の駅のように野菜を売ったりして、市外の人にも寄ってもらい。

遠藤副委員長

- ・国道沿いを生かしたわかりやすい看板を設置し、ネーミングは愛称などをつけ前面に出し、国道から入りやすくする、という意見が出ていました

中田委員

- ・ネーミングは変えてほしい。あまりにも堅いイメージがある。身近に感じられるネーミングがいい。
- ・子どもが雨天時に遊べる施設があるといいとずっと思っていた。生涯学習センターなら大きな施設なので、子供が遊べる施設にできると思う。

原田委員

- ・愛称の募集がいい。生涯学習センターの名称は固すぎる。施設が受け入れられるような愛称がいい。

遠藤副委員長

- ・名称についても答申の中に網羅したいと思います
- ・子どもの遊べる施設にしたいとの意見もありました
- ・「施設の更なる有効活用に向けた手立てについて」について意見はありますか

永盛委員

- ・芦別岳を生かした教育を考えてほしい。東大演習林を教育活用している森林学習プログラムを広げて、芦別岳の成り立ちも入れた機能もあつたらいい。
- ・芦別岳は世界ジオパークにも匹敵する素晴らしさがある。山部で生きることの地域的な財産と考える。
- ・学芸員2人だけではなく、人材を活用し、マンパワーが大切。財産が有るのでどう使うかが大切と考えます。
- ・森林学習プログラムは東大演習林と連携して、森林サポーターが12人いる。続けてきたことで草の根の人が育ってきている。森林サポーターの更なる活用を考えてほしい。

平間委員

- ・子供のころ芦別岳にみんなで登った。今は芦別岳に登っていないのでしょうか。

天日委員

- ・昔は山部中学校全校生徒で芦別岳の登山を行っていた。今はやっていないと思う。

永盛委員

- ・今は全校登山から手を引いている。事故を心配しているので、ちゃんとするにはガイドも必要になってくる。

遠藤副委員長

- ・「運営」について、意見をいただきたい
- ・民間活力の運営の考えられる、との意見や、山部地域の中心的施設として、山部に住む人が主体的に施設にかかわることも大事、との意見もあった。
- ・前回の意見をまとめた骨子に今回の話を加味して後日答申案を作り、次回の会議前に送付しますので、是非ご意見を。

永盛委員

- ・道の駅の話は非常に面白いと思います。ぜひ研究してほしい。
- ・クリエイターズマーケットのようなイベントの開催も研究してほしい。

6. その他

(1) 図書館条例の経過について（亀淵図書館長より説明）

- ・7月にパブリックコメントを実施。その結果についてはホームページと広報9月号に掲載
- ・教育委員会の承認を得て、市議会定例会に提案中
- ・詳細は添付資料のとおり

(2) 今後の主な日程（以下記載のとおり、藤野係長より説明）

<市外出張関係>

- 9月21日(水) 上川管内社会教育委員基礎講座 (旭川市永山公民館)
- 10月14日(金) 北海道社会教育研究大会 (留萌市: オンライン)
- 10月20日(木) ~ 21日(金) 北海道公民館大会 (札幌市)
- 11月10日(木) ~ 11日(金)
上川管内社会教育委員・公民館運営審議会委員合同研修会 (東川町)

<教育振興課事業>

- 11月21日(月) 子ども未来づくりフォーラム (文化会館)
- 11月23日(水) 青少年表彰式 (文化会館)
- 1月 8日(日) 富良野市はたちを祝う会 (文化会館)

<研修・講演関係>

- 9月29日(木) 15:00~17:30
家庭教育セミナー「子どもの権利について」(図書館2F 多目的ホール)
- 9月29日(木) 18:30~20:00
教育講演会「部活動の地域移行」 (ふれあいセンター軽運動室)